

私たちは、飯舘村「ふるさと住民票」を応援します。

日本再発見塾は、日本各地に根付いた文化、伝統、歴史に触れ、その魅力を改めて見出すことを通じて、地域を、日本を、もっと元気にしていくことをめざす活動です。具体的には、様々な分野のトップランナーとともに、年一回各地で開く一泊二日の「塾」が中心です。

飯舘村では、2007年11月に「日本再発見塾 in 飯舘」を、震災直後の2011年5月には飯舘村と古殿町の2箇所開催で「日本再発見塾 in 福島」を行いました。

また、飯舘村民が全村避難を強いられている2013年と2014年、村民がお盆に一時帰村で訪れる場所が少しでも以前のような美しい風景であるように、日本再発見塾および飯舘村にゆかりのある人有志が、飯舘村民の憩いの場である「あいの沢」*の清掃活動を行うなど、ささやかながら応援をしてきました。

今こそ村の再出発のため日本再発見塾一同で、全力で飯舘村を応援します。

飯舘村「ふるさと住民票」に関しては、日本再発見塾の呼びかけ人が①「ふるさと住民カード」のデザインをする、②飯舘村の「ふるさと住民」となる、③飯舘村が「ふるさと住民」を対象に行う活動に協力するなどを行います。

村の人たちと一緒に5年先、10年先の村づくりをお手伝いしていきたいと考えています。

2018年3月10日

「日本再発見塾」呼びかけ人代表



飯舘村「ふるさと住民」に登録する主な呼びかけ人

黛 まどか（俳人・呼びかけ人代表）

上野 誠（国文学者）

麴谷 宏（グラフィックデザイナー）

コシノ ジュンコ（ファッションデザイナー）

塩野 米松（作家）

野崎 洋光（料理人）

麻殖生 素子（屏風作家）

山折 哲雄（宗教学者）

隈 研吾（建築家）

近藤 誠一（元文化庁長官）

佐川 旭（建築家）

池 明観（思想史研究者）

藤原 誠太（養蜂家）

増田 明美（スポーツジャーナリスト）

わたせ せいぞう（イラストレーター）

*飯舘村は、全国から「愛」をテーマに俳句を募り、村の特産品である御影石の句碑をつくり、「あいの沢」に設置する「愛の句碑事業」を実施していました。

その選句を黛まどかが行い、また、増田明美氏、わたせせいぞう氏、坂東三津五郎氏など、日本再発見塾の呼びかけ人の句も含まれています。